

「日本再興戦略」の施策の主な実行状況
医療・介護等分野

施策項目	主な施策	主なスケジュール	実行状況
二. 戦略市場創造プラン			
国民の「健康寿命」の延伸			
健康寿命延伸 産業の育成	グレーゾーンの解消の仕組みの構築等	本年8月末までに検討・結論の上で法制上の措置等必要な措置	・グレーゾーン解消制度(通称)について、「産業競争力強化法案(仮称)」を臨時国会に提出予定。 ・民間サービスの品質確保等の枠組み構築等を促進するため、産業界や医療機関等が参加する「次世代ヘルスケア産業協議会」を年内を目途に設置。
一般用医薬品のインターネット販売	適切なルールの検討	本年秋頃までに結論。所要の制度的措置。	スイッチ直後品目等の特性や留意点について検討する医学・薬学の専門家会合と、インターネット販売等の具体的なルールを策定するための作業グループの2つの検討会を開催し(8月8日、15日にそれぞれ第1回を開催)、秋頃までに結論を得られるよう議論。
「日本版NIH」の創設	「日本版NIH」の創設	本年8月末までに推進本部を設置。所要の法案を次期通常国会に提出し、早期に新独法設立を目指す。	・8月2日に健康・医療戦略推進本部を設置。同8日に第1回を開催し、「新たな医療分野の研究開発体制について」「医療分野の研究開発関連予算の要求の基本方針」を決定。 ・上記基本方針に基づき、概算要求では、各省の医療分野の研究開発予算の一元的な予算要求配分を実施するため、新独法に予算を集約化する方針を第1回推進本部にて決定。これに基づき1,382億円を概算要求。
先進医療の大幅拡大	先進医療の大幅拡大	本年秋を目途にまず抗がん剤から開始	9月4日の中央社会保険医療協議会において、抗がん剤に関する技術的評価の外部委託に関する基本方針について了承。今後、外部委託の運用方法の了承及び外部委託先の決定を行い11月末頃までに運用を開始。